

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	4-2-3-6
事務事業名 農業経営改善資金貸付事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	農政課
	一般	01-060103001	細々目名	係等名	農政係
政策体系	基本目標	4	活力あるふるさとのまちづくり		
	施策	2	農業・林業の振興		
	基本事業名	3	農業担い手の育成		

事業概要 実施内容	経営改善のため機械等を購入する農業者へ、資金の貸付を行い、併せて利子及び信用保証料の補助をする。 認定農業者・新規就農者：貸付限度額 500万円 金利子100% 保証料：50% 一般農家：貸付限度額 300万円 利子 50% 保証料：なし 資金の貸付 利子補給 保証料補助				
根拠法令等	本宮市農林業振興事業補助金等交付要綱		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業		事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)	
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費 円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費 円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金 1,093,425 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計 1,093,425 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		認定農業者及び一般農業者	
手段(事業の具体的な内容、手順等)		市は融資原資を融資機関(JAみちのく安達)に預託する。融資機関は、預託額の5倍に相当する金額を限度に融資を行う。 要綱に定めた借入金の利子補給、信用保証料の助成を行う。	
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)		農業経営の安定を図る。	
		活動指標名・式(アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標(1) 名称 貸付人数	式
		指標(2) 名称 貸付総額	式
		成果指標名・式(アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標(1) 名称 貸付者割	式 貸付者数 ÷ 全認定農家数
		指標(2) 名称 貸付率	式 貸付金総額 ÷ 貸付可能総額
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
資金の確保により、農業の振興が図れる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)	
指標	活動指標(1)	件			31	35		
	活動指標(2)	千円			36,757	45,000		
	成果指標(1)	%			24.4	22.6		
	成果指標(2)	%			73.5	90		
投入量	事業費	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円			1,093	929	
	事業費計(A)	千円			1,093	929		
	人件費	職員数	人			0.1	0.1	
		人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
人件費計(B)		千円			837	837		
総事業費(A+B)	千円			1,930	1,766			

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
米価の下落により農業収入が減少し、機械更新への負担が大きくなっている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
低率で融資が受けられ、更に利子補給や保証料の補助が受けられる事業として好評を得ている。貸付申請の集中時には、財源不足のため貸付期間の猶予もあり得る。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業の遂行で、農業の振興に結びつく	農業の振興を図るには必要	一般農業者も含めていることから、対象、意図は妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
貸付への償還が予定日どおり行われており、資金利用者も毎年ある。	係員数も決まっているなかで事業を行っているため削減余地なし	類似事業はない
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
貸付への償還が計画どおり行われており、また貸付けも順調におこなわれているため削減の余地なし。	係員数も決まっているなかでの事業を行っているため削減余地無し。	農業者の事業のため受益者は特定しない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	貸付への償還が計画どおり行われており、また貸付けも順調に行われているため事業の継続は必要。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								